



新移動図書館車「そよかぜ号」による学校巡回を開始

地方創生臨時交付金により、学校巡回専用の新しい移動図書館車両を購入しました。10月12日（火）の我孫子第二小学校から巡回を開始します。

- 車両の概要：ISUZU ELF、全長6m60cm 幅2m10cm
- 車両購入額：1830万8115円
- お披露目会：令和3年10月13日（水）午前11時40分～
布佐小学校・布佐中学校巡回時に市長・教育長と実施
- 巡回予定：月1回・1日1校（小学校9校・中学校1校）
4時間目から昼休みを含み5時間目までの3時間程度

車内を利用する場合は人数制限をする、利用前に手指消毒を行うなど感染対策を行うとともに、屋外で密を避けることにより、感染リスクを下げ、子どもたちが安心して伸び伸びと本を選ぶことができます。

車両は、子どもたちに人気の我孫子市マスコットキャラクター「手賀沼のうなきちさん」が本を読むイラストを中心に、色とりどりの本を配置した明るいデザインです。新型コロナウイルス感染症の影響により行動を制限され、学校行事も思うように実施できない中、暗い気持ちになりがちな子どもたちに、本を届けるだけでなく、教室以外での活動で得られる楽しさや明るい気持ちも届けることを目指します。



特長

- 調べ学習に対応できる本や絵本、物語の本まで市内の図書館同様に様々な分野の本を集め、約3,000冊を積載しています。
- 3時間程度滞在し、青空教室のように調べ学習の授業への活用や、休み時間には個人個人好きな本を借りるなど、各学校で自由な使い方をすることができます。
- 事前に学校から依頼があった場合、授業で取り上げるテーマの本を集め配本します。
- 市民図書館と学校図書館司書が連携し、協力して子どもたちの読書活動を支援します。

【問い合わせ】

我孫子市生涯学習部図書館

担当 穂村・星

☎04-7184-1110

